

意見提出者	個人
1. 項目	暗号化機器持ち出し・輸出規制の緩和
2. 既存の制度・規制等によってICT利活用が阻害されている事例・状況	現状の暗号化機器持ち出し・輸出規制は、暗号のレベルが低かった時代のものであり、最新レベルの高度な暗号は、多くが国外持ち出し不可能になってしまう懸念がある。
3. ICT利活用を阻害する制度・規制等の根拠	経済産業省 外国為替および外国貿易法 輸出症例第8条第9項
4. ICT利活用を阻害する制度・規制等の見直しの方向性についての提案	携帯電話、デジカメ、携帯ゲーム機など、頻繁に海外に持ち出されるもので、PCやサーバのような汎用性がなく、軍事への転用が現実的でないものについては、SDメモリー等への暗号化処理を施す機能があっても、原則、持ち出し自由化。 PCにさして使うSDメモリーやUSBメモリー、内蔵HDの暗号化も、ある程度柔軟に対応。